

平成26年3月26日（水）

の



伸びる



多治見市立笠原中学校報No.15

105名 すばらしい卒業式でした

3月7日、第67回の卒業生として、105名が笠原中学校を巣立っていきました。9年間の義務教育を共にしてきた仲間の、これまでに培ってきた力や思い出が卒業式を創りました。楽しかったことも辛かったこと、失敗したことも全てを感動に結びつけ、次への大きくしっかりとした一歩を踏み出しました。ご臨席いただいたご来賓の皆様からも、多くの感動の声をいただきました。新しい世界での活躍を祈っています。



新たな出発



卒業式の翌週3月10日に、在校生の出発式を行いました。この日は在校生にとって特別な節目となる一日です。一人ひとりが新たに後輩を迎

え、笠原中づくりの中心となって取り組む決意をする大切な一日です。

卒業生からバトンタッチされた笠原中学校を1・2年生が力強く引き継ぎ、新たな笠原中学校を創り出す大きな一歩を踏み出しました。

新入生半日入学 英語コラボ授業



3月16日には、95名の笠原小学校6年生を迎えて、半日入学を行いました。最初に6年生と中学1年生が英語によるコラボ授業を行いました。体育館でいくつかのブースに分かれ、英語による中学校紹介を行いました。

笠原中学校の特色を「学習」「部活動」「先生」「1日の流れ」「行事」「伝統・委員会活動」などの話題について紹介しました。

1年前の小学6年生だった自分たちを思い出しながら、半日入学で中学校に来た6年生の後輩達に、「早く中学校に行きたい!」「中学校は楽しそうだな!」と思ってもらえるよう、話す内容を考えて楽しく対話をしました。

小学6年生の子たちを温かく迎えようと「Hello!」「Come on!」など、英語で呼びかけ、楽しい対話になるように工夫をしていました。

そして、小学6年生でも理解できるように、簡単な単語を使ったり、ジェスチャーや写真、絵などを利用して分かりやすく伝えていました。

6年生の子たちも「修学旅行」や「運動会」を通して学んだ英語を使って中学校1年生の子たちに元気に話しかけていました。

4月の新年度スタートがとても楽しみになりました。

生徒会選挙



3月18日には、平成26年度前期の生徒会リーダーを決める生徒会選挙が行われました。どの立候補者からも、笠原中学校をより良くしようという強い意気込みが感じられました。安心して生活できる笠中づくり、自分を更に高めることができる笠中づくりについて力強い立候補演説を聞くことができました。伝統を大切に、更に活動を高める活動が、「自立・自律・共生の力」を培うこととなります。リーダーのけん引力に期待するとともに、4月から始まる各学級での係決めでも一人ひとりが意欲と決意をもって臨んでほしいと思います。

選挙の結果、次の皆さんが平成26年度前期生徒会役員に決定しました。

生徒会長： 大岩 滉平さん
副会長： 品川 夏穂さん
生活委員長：加知穂乃実さん
学習委員長：稲垣 美紅さん
文化委員長：若子 泉和さん
美化委員長：藤本 康太さん
給食委員長：杉山和津実さん
保健体育委員長：加藤 豪さん

よろしくをお願いします。

平成26年度PTA総会までの日程

- ◎4月7日（月）着任式・始業式・入学式
PTA学級委員投票用紙配付
- ◎4月9日（水）投票用紙回収〆切
- ◎4月15日（火）合同委員会・地区委員会
出席者：拡大本部役員、学級委員、地区委員
- ◎4月19日（土）PTA総会

来年度は、学級委員投票用紙配付から回収、合同委員会までの日程がつまっています。ご協力をお願い致します。

この時期に大切にしたいこと

多治見市教育委員会

今年度もしめくくりの時期になりました。この時期はお子さんの成長と一緒に喜びましょう。まずは「こんなことができるようになった。」「前よりうまくできるようになった。」などを認めることが大切です。この認めを伝えることが、お子さんが自分を認める心を育て、自信をもつことにつながります。

また、進学や進級などの環境の変化もあり、不安定な気持ちになるのもこの時期です。「友達はできるかな。」「自分の教室はどこかな。」など、この時期に不安を抱えるのは子どもだけではなくありません。家族（親）として、子どもの話をよく聞き、自分の経験を話しながら不安な気持ちに共感することが大切です。これが不安を和らげることにつながります。

今までも増して、良さを認めながら、話をする時間を持ちましょう。

一年間のご協力、
ありがとうございました。

今年度も、今日で終わります。生徒たちは、この一年間にずいぶん成長しました。教育通信にもその頑張りが記してあります。良いところを是非、ほめてあげてください。もちろん、課題もあります。良さを認め励ますだけでなく、そこから更に上を目指す。それが大切です。

これからも、職員一同力を合わせて、生徒たちのために力を尽くします。26年度も、ご協力をお願い致します。

